



都市公園の開放時間帯について

松橋 淳郎 議員 《さま大志会》

毎年、日照時間が長い夏には、夕方の公園利用者が増加しますが、閉園時間を過ぎると駐車場の出入り口に柵が設置されるため、乗用車で来園した方が公園内に閉じ込められてしまう光景を目にします。都市公園法、都市公園法施行令、座間市都市公園条例には、都市公園の利用時間及び駐車場の開放に関する規定はありませんが、なぜ開放時間が午後5時までなのか伺います。

また、駐車場が完備されている公園は終日開放もしくは日照時間が長くなる季節に開放時間を延長し、市民の皆様により快適に公園利用をしていただきたいと強く思います。



マンシヨン管理組合のみなし自治会化について問う

沖本 浩一 議員 《さま大志会》

本市の自治会加入率は年々低下し現在53%ですが、第四次座間市総合計画実施計画書では平成30年度指標値を56%としており、大変厳しい状況にあります。千葉市、多摩市、吹田市では、一定の要件を備えたマンシヨン管理組合や自治会的な活動をしている団体を自治会とみなしており、指標値達成のためには、こうした施策も一案と考えます。自治会加入促進活動として地道に取り組みされている座間市自治会総連合会をはじめ地区自治会連合会、単位自治会の皆様には敬意を表し、感謝を申し上げますが、「人」への施策だけでなく、行政主導の



中学校給食は汁物の提供により野菜摂取増を

加藤 陽子 議員 《神奈川ネット》

本年9月から東中と栗原中で、選択式デリバリー方式ランチボックス型の中学校給食の試行が始まりました。市栄養士による献立、食材発注とはいえ、自校調理方式の給食と比較し、不足する点を認識して中学校給食を実施していく必要があると考えます。

9割が米飯の本市の献立とセンター調理方式で汁物付きの完全米飯の食育を進める新潟県三条市の献立を比較すると、本市のカロリーは基準を超え約5%高く、たんぱく質は約16%高くなっています。自校調理方式の小学校給食では、本市も野菜たっぷり具だくさんの汁物をとる機会が多



自転車講習会開催と保険加入の促進を!

上沢 本尚 議員 《公明党》

自転車マナーと責任について、危険な行為を繰り返す自転車運転者に講習受講を義務づける改正道路交通法が、本年6月1日に施行されました。自転車利用者への周知徹底を図るとともに、社会全体で自転車マナー等の向上を推進していくことが重要と考えます。

本市の自転車事故は、平成26年中で125件あり、県交通安全対策協議会からは、自転車交通事故多発地域に指定されています。

相模が丘地域では、今回の道路交通法の改正を受け、相模が丘地区自治会連合会、交通指導員相模が丘支部主催で、座間警察署を招き、いち早く



国民健康保険事業の健全化を!

荻原 健司 議員 《新政いさま》

平成26年度決算で国民健康保険事業は、一般会計からの繰入金18億2600万円余あり、健全化の課題が浮き彫りとなりました。本市の保険税は低い税率であると認識していますが、他市と比較してどうか、伺います。

また、近隣の厚木市、海老名市、大和市では小児医療費を中学校3年生まで助成しています。この3市の税率を本市に当てはめると、国民健康保険の税収はどのくらい増加するのか、また、本市が同様に中学校3年生まで助成を拡大した場合に必要な費用についてもお示しください。

財政の課題を後世に残すわけにはいきませんが、低所得者対策も重要となります。当局の見解を伺います。

健康部長 本市の税率は県央8市平均より1.05%低く、県下19市平均よりも1.87%低くなっています。近隣3市の税率の平均値で計算すると約4億8000万円の増収が見込め、また、助成の拡大により新たに必要となる費用は約6800万円となります。

医療費の増加傾向の中で、健全な財政運営を行うためには、税率の見直しは必要と考えますが、制度の構造的な問題、低所得者層への考慮などを総合的に判断し、対応していく必要があると考えます。



消防力の充実強化を

京免 康彦 議員 《新政いさま》

市民の皆様様に安心して暮らしていただくために、有事の際の本市の防災力の強化が必要であり、その一つが消防力だと考えます。

平成29年度には新消防庁舎が完成し、開設される予定であります。

現在、本市の消防力は、消防職員定数の149名で、全ての活動隊を総括指揮する指揮隊が1隊、消防隊が3隊、救助隊が1隊、救急隊が3隊あります。これらは災害の規模に合わせて出動隊数が決まります。しかし、火災の規模によっては消防隊3隊だけでは対応できないのが現状であり、増隊することが必要と考

陳情の結果

9月定例会の各常任委員会で審査した陳情は、次のとおり決まりました。

◎ 不採択

陳情第37号 保険診療への消費税ゼロ税率課税(免税措置)とする意見書提出を求め陳情

陳情第39号 安全保障関連法案の策定の中止を求める意見書の提出を求める陳情

陳情第40号 マイナンバー制度実施の中止または延期を求める国への意見書提出を求める陳情

◎ 継続審査

陳情第22号 子宮頸がん検診対策の充実を促進し、HPV予防ワクチンを接種した子供たちへの調査を求める陳情

陳情第23号 子宮頸がんワクチン事業の一時中止を求め、早急な調査を開始する意見書を国に提出することを要望する陳情

陳情第35号 座間市議会議員定数削減についての陳情

陳情第41号 民意を狭めチエック機能を弱める議員定数削減に反対し、より充実した議会活動を求める陳情

陳情第42号 外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情

請願・陳情の提出について

請願・陳情はいつでも受け付けています。3月、6月、9月、12月の年4回開催される定例会において審査されます。

なお、定例会ごとの締め切り日については、議会事務局にお問い合わせください。

☎046(2522)8872